

山陽小野田市ふるさと文化遺産

● 「ふるさと文化遺産」創設の経緯と目的

文化財行政の現状

指定制度は、文化財審議会での審議、調査等、手続きに時間がかかる上、学術的根拠等、厳しい要件が求められる。

市民にとって遠い存在である。

個別の文化財の保護に重点がおかれている。

教育委員会内部での扱いに留まっている。

課題

多くの文化財が市民に知られないまま埋もれている。

地域の文化財愛護意識が弱い。

それらを結び付けるストーリー性がない。

観光部局などとの連携がとれてない。

ふるさと文化遺産の創設

- ・ 身近にある文化的財産の再発見、保護及び活用
- ・ 市民の文化的財産愛護意識の向上
- ・ 山陽小野田市民としての郷土愛の醸成

市民

- ・ 山陽小野田が好き
- ・ 山陽小野田に住んで良かった

市外

- ・ 山陽小野田の知名度・イメージ向上
- ・ 交流人口の増加

● 「ふるさと文化遺産」の活用

効果的なPR

- ・説明板設置
- ・ホームページやマップの作成
- ・各種メディアを活用したPR

教育での活用

- ・学校教育（ふるさと教育）で活用
- ・社会教育（公民館の歴史講座等）での活用

市役所全体での取組

- ・各課と連携し観光資源として活用
- ・山陽小野田市のイメージアップを図る戦略の設定

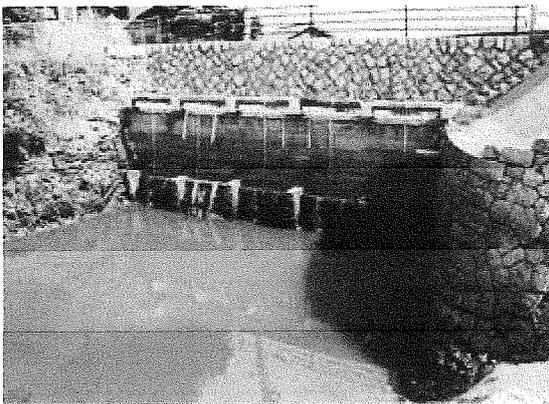
市民との連携

- ・観光に関わる団体、施設と連携しイベント等での活用

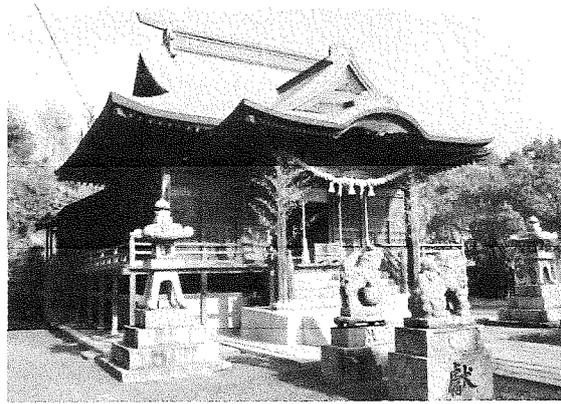


山陽小野田市ふるさと文化遺産

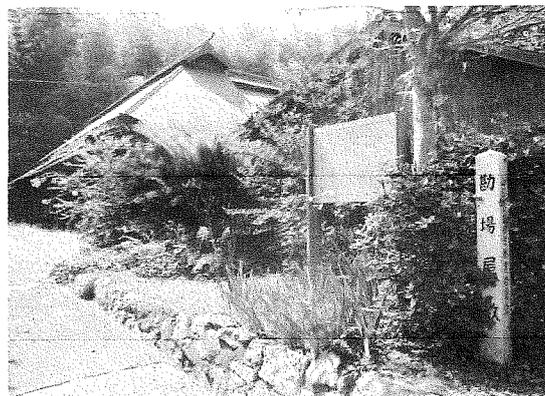
高泊開作



周防灘干拓遺跡高泊開作浜五挺唐樋



高泊神社拝殿



勘場屋敷

平成29年9月
山陽小野田市教育委員会

今すぐできる

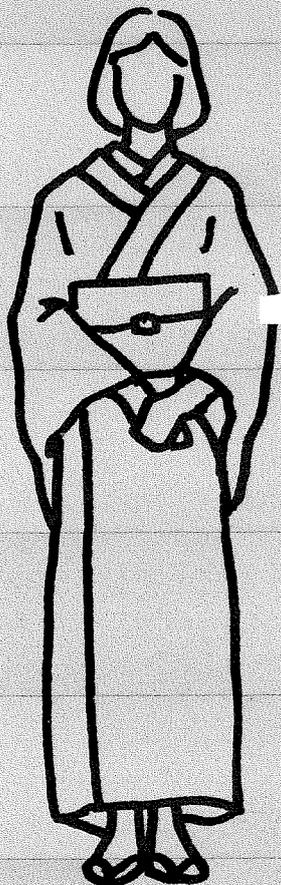
受診率向上施策ハンドブック

新リーフレットで

東京都世田谷区

胃がん検診受診率

11.4%
UP



かかりつけ医からの
受診勧奨で
石川県金沢市医師会
胃がん検診
個別受診率

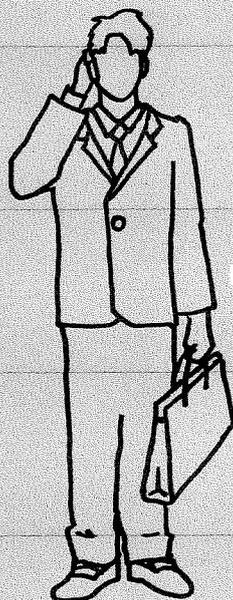
3.1%
UP

市町村との連携で

協会けんぽ福岡支部

特定健診+がん検診
セット受診者数

106%
UP



検査キット回封で
東京都八王子市
大腸がん検診
特定健診
セット受診率

28.3%
UP

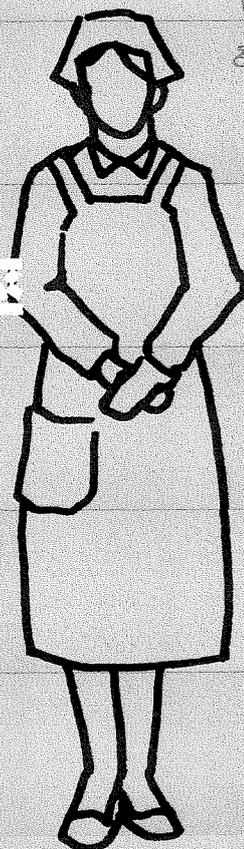


コール・リコールで

東京都東村山市

大腸がん検診受診率

15.6%
UP



チェック!
あの町のがん検診受診率

